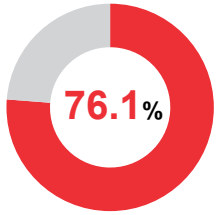
電源機器事業

三社電機グループが開発・製造している電源機器は、1933年に映画館の映写機用電源の開発に始まり、以来、電気のカタチを自在に操り、効率よく変換・制御する技術を磨き続けてきました。これらの技術は、環境・エネルギー分野やインフラ・設備機器分野など幅広い領域で活用されています。開発・設計から製造、保守までを一貫して担い、高品質な製品とサービスをお客様のニーズに応じて提供しています。

売上高構成比





製品

一般産業用

産業用の大容量電源。大きな工場で生産設備用として活躍



インバーター

無停電電源装置（UPS）や太陽光発電、燃料電池、蓄電池用パワーコンディショナー（PCS）など。発電所やデータセンター、大型工場などで使用



表面処理用／溶接機・切断機

スマートフォンや自動車部品などのめっき・塗装・アルマイト加工、溶接・切断に用いる電源



小型電源

金融機関のATM、医療機器、通信機器、プリンターなどに組み込まれる小容量電源機器



光源用・調光用

プロジェクションマッピング、映画館、スタジオ、劇場などで使用される電源



その他電源・サービス

電気炉の温度を制御する電力調整器や電源機器の保守サービスなど



表面処理用電源 国内シェア 第1位※

金属の耐摩耗性・耐酸化性を高めるめっき加工で使用され、半世紀以上にわたり市場ニーズに応え、高い信頼を築いています。


表面処理用電源

※ 一般社団法人日本表面処理機材工業会「2023年電源販売動態統計」を基に当社推定

強み・特長

高効率電力変換技術

電力損失を低く抑えながら電力を高速・高精度に変換する技術を強みに、自社のSiCモジュールを搭載した燃料電池用パワーコンディショナーなどの電源を開発・製造しています。

小型電源から産業用の大型電源まで幅広く開発

小型組込電源から産業用大型電源まで、お客様の仕様や用途に応じた最適な電源を設計・開発し、多様なニーズに対応しています。

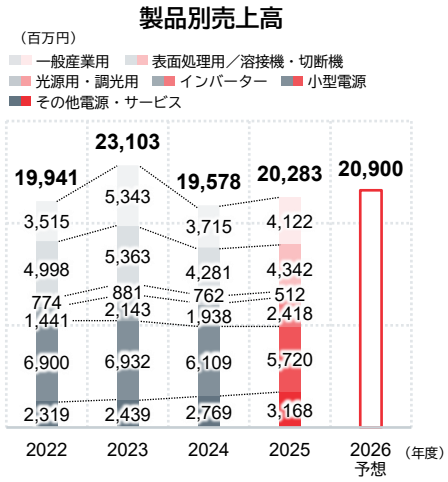
電源設備のライフサイクル全体を支えるワンストップサービス

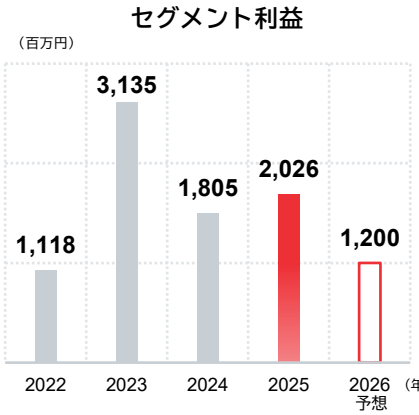
据付・試運転から運用、保守、修理、更新まで一貫して対応することで、電源設備の安定稼働と長寿命化に貢献しています。

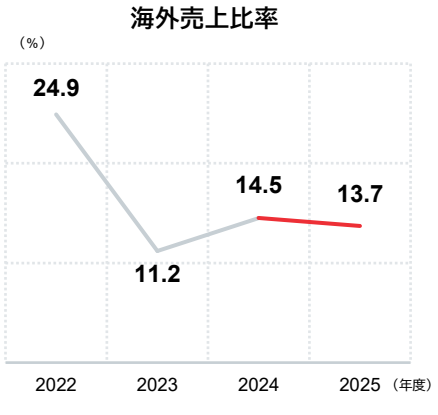
電源機器事業

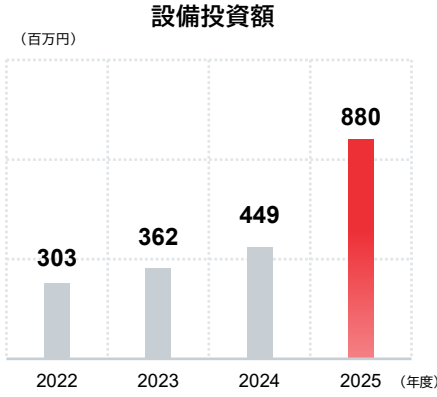
2025年度の実績と今後の見通し

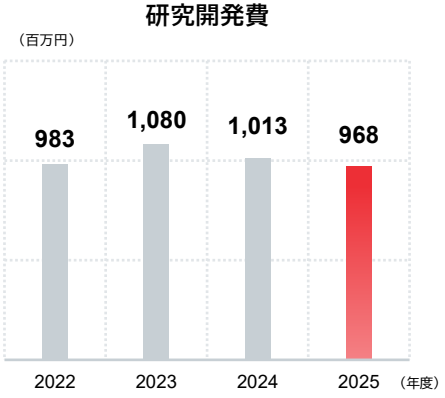
2025年度の電源機器事業は、データセンターの拡大を背景に、高効率で安定した電力供給への需要を着実に取り込みました。長年培ってきた電力変換技術を基盤に、高密度基板の金属表面処理分野や無停電電源装置向けで販売を伸ばしたほか、一般産業用電源も船舶、金属加工、試験・評価用途などで採用が広がりました。加えて、無停電電源装置などインバーター分野やパワーコンディショナーの保守・メンテナンスも伸長し、サービス分野の売上も拡大しました。一方、小型電源は医療機器向け需要の減少が影響しましたが、設計標準化による工数削減やリードタイム短縮を進め、売上高202億8,300万円、セグメント利益20億2,600万円となりました。今後は、成長領域での事業機会を着実に捉え、収益基盤の質を高めることで、中長期的な企業価値向上へつなげていきます。











2025年度 トピックス

令和7年度 新エネ大賞「審査委員長特別賞」を受賞



最大5MW対応 系統連系パワーコンディショナー試験システム

本システムは、自社製パワー半導体の採用により高効率化と小型化を実現するとともに、試験の自動化によって効率的な評価を可能とするものです。大容量機器の試験にも対応し、再生可能エネルギー分野における機器開発や品質向上に貢献する技術として評価されました。

令和7年度 近畿地方発明表彰「発明奨励賞」を受賞



当社の「系統連系用インバーター技術」が発明奨励賞を受賞しました。本技術は太陽光発電の電力を効率的に系統へ供給するもので、制御部や冷却機構を系統電源で駆動することにより安定稼働を実現しています。さらに発電電力の消費抑制により売電量の増加にも貢献。当社は今後も、再生可能エネルギーの普及と電力安定供給に貢献していきます。

電源機器事業



取締役専務執行役員
電源機器事業本部 本部長

頭本　博司

電力需要の高度化が広げる事業機会

エネルギー転換の進展や電力需要の高度化、脱炭素化・省エネルギー化への要請を背景に、電源機器市場は中長期的な成長局面にあります。AI活用の拡大に伴うデータセンター向け電源需要の増加に加え、再生可能エネルギーの導入拡大や蓄電システムの普及、製造現場における設備更新や省エネルギー化の進展など、当社グループが強みを発揮できる事業機会は着実に広がっています。

一方で、市場競争は一段と激しさを増しており、お客様の課題解決にどれだけ貢献できるかが重要になっています。当社グループは、お客様の現場に寄り添い、用途や運用環境に応じた最適な電源ソリューションを提供することで、競争優位性を高めてまいります。

本部長メッセージ

エネルギー転換とAI需要の拡大を追い風に、一気通貫の事業体制と高信頼の技術・サービスで、持続可能な社会と産業基盤を支えていきます。

こうした環境認識のもと、当事業本部は2026年度より独立採算による収益責任体制へ移行し、商品企画、技術、製造、販売、サービスを一体で運営する体制へと進化しました。開発から提供、導入後の支援までを一気通貫でつなぐことで、市場変化への対応力を高めるとともに、お客様の課題に即した提案を迅速に形にできることが、当社グループの競争力の源泉です。また、高効率化の鍵となるSiCモジュールを半導体事業と連携して内製できることも、当社ならではの強みです。

商品・市場・製造の三位一体で成長を加速

今後は、「商品力の強化」「市場展開の加速」「製造革新の推進」を重点施策として取り組みます。

商品面では、高効率化・高信頼性・省エネルギーを追求し、用途や市場特性に応じた最適な電源ソリューションを拡充してまいります。市場面では、各地域のニーズを的確に捉え、顧客密着型の提案力を高めることで、グローバルでの事業基盤を強化します。製造面では、設計・生産の標準化やデジタル技術の活用を進め、品質・納期・コスト競争力の向上を図ります。

これらを支える基盤として、開発力、品質保証力、DX、人材育成の強化にも継続して取り組みます。中長期の製品ロードマップを磨き込み、標準品と個別対応の双方でお客様の期待に応えるとともに、データ活用や原価の可視化によって変化に強い事業運営を実現してまいります。

導入後まで支える価値提供

当社グループが提供する価値は、製品の供給にとどまりません。導入後の運用・保守サービスまで含めてお客様を支えることで、設備の安定稼働や長寿命化、トータルコストの低減に貢献しています。こうしたライフサイクル全体を通じた価値提供は、お客様との信頼関係の基盤となっています。

これからも、電力変換技術を核に、社会インフラや産業を支える電源機器の提供を通じて、お客様とともに新たな価値を創造し、持続的な成長と企業価値の向上を実現してまいります。

中期展開

- カスタム対応のスピードアップ
- リードタイム短縮（設計の標準化など）
- 保守ソリューション提案力強化に向けた基盤整備

目指す姿

顧客対応力の強化と安定収益基盤の確立

お客様の課題に即した提案と導入後の保守サービスを通じ、強固な信頼関係と安定的な収益基盤を構築